

日の里地区コミュニティ運営協議会

令和8年度 第1回運営委員会議事録

令和8年4月19日（日）10：00～11:00

コミュニティ・センター日の里会館 第一研修室

1. 開会のことば

池田事務局長より、日の里地区コミュニティ運営協議会規則第10条第2項に基づき、運営委員会代議員総数24人のうち、出席者16人、委任状提出委員6人、合計22人で運営委員3分の2以上の出席につき、委員会が成立する旨の報告がなされた。

P28 健康福祉部会飛松氏の肩書を副部会長へ、P31 子ども育成部会事業計画、日の里コミセン子どもまつりの日程を5月24日へ訂正を依頼した。

2. 報告事項

◆第1号議案 令和7年度事業報告

(1) 総括 (2) 運営委員会 (3) 役員会 (6) 第48回日の里まつり実行委員会 (7) 自主防災会について、古後会長より資料を基に説明。

- ・総世帯数：5,895世帯（令和8年3月末）自治会加入世帯：3,416世帯（加入率約58%）。直近3年間で約5%ずつ低下傾向。世帯数は増加する中で加入率は低下しており、対策が急務。
- ・駅前再開発（UR）の第1弾がスタート。コミュニティ施設を含めた整備が令和9年度予定。「日の里再生元年」として位置づけ。
- ・学校・地域連携：年6回の学園協議会を開催。女性防災士による避難訓練を中学校と連携して実施。
- ・情報伝達の課題：回覧板の限界を認識し、スマートフォンを活用した情報連携の推進を継続（スマホ教室等）。
- ・地域内交通（のるーと）：免許証返納後の移動手段として重要。大島・日の里地区のみ運行中。利活用促進を継続課題として推進。1台あたり年間約1,300万円の維持費、市の補助が不可欠。
- ・日の里まつり（第48回）：2日間で推定1万6,000人が参加。実行委員会の尽力で無事開催。令和9年度第49回に向け5月25日に第1回実行委員会を予定。
- ・自主防災会の活動について、防災士43名在籍（高齢化が課題）。令和6年10月・令和7年1月の会合を経て「日の里防災士の会」が正式発足。

(4) 役員選考委員会及び監査選考委員会 (5) 構成団体代表者会議
青谷副会長が資料に基に説明。

(8) 日の里地区まちづくり委員会報告

黒川まちづくり実行委員会委員長より、資料を基に説明。

- ・令和6年3月に臨時総会を開催し役員・会計監査員を選出。
4月に定期総会を実施。
- ・活動グループ：①日の里再生グループ、②子ども・若者支援グループ、
③地域連携グループの3グループ体制。
- ・「あったかの日」(毎月第4土曜日)：URの集会所にて子ども食堂を実施。
好評継続中。
- ・佐賀駅周辺整備事業の視察(5月)を実施。
- ・「ご近所あそび」(11月)：第1回事前会議(6月)から合計5～6回の準備会議
を経て本番開催。
- ・第48回日の里まつり「楽しもう」企画：年3回の会議を経て10月に本番
開催。全行事を無事故で完了。

(9) 各部会活動報告

- ・子ども育成部会 島本部長より、資料を基に説明。
- ・健康福祉部会 山本部長より、資料を基に説明。
- ・生活環境部会 酒本部長より、資料を基に説明。
- ・広報部会 池田事務局長より、資料を基に説明。

■報告事項(1)～(9)について採決

⇒ 拍手多数につき承認。

◆第2号議案 令和7年度決算報告及び監査報告

鈴木会計より資料に基づき決算について説明。

甲斐田監査員より監査について説明。

- ・月次決算書を年4回確認。関連規定に基づき、正確に決算処理されていることを確認。
- ・令和7年度より、銀行口座の残高確認書(1通550円×5通=2,750円相当)を廃止し、残高確認報告書を自作することで経費削減を実現。
- ・役員による経費削減・収益確保への取り組みに敬意を表す。

P24「第48回日の里まつり実行委員会」池田事務局長より、資料に基づき説明。

■報告事項(1)、(2)について採決

⇒ 拍手多数により承認。

◆第3号議案 協議会規約一部改正、組織図改訂について

池田事務局長より、資料に基づき説明。

⇒ 拍手多数により承認。

◆第6号議案 令和8年度事業計画（案）について

古後会長より資料を基に説明。

- ・基本方針：「安心・安全なまちづくり」と「日の里魅力化事業」を2本柱とする。
- ・日の里再生元年として位置づけ。今年度を「日の里元年」として新たなスタートとする。
- ・まちづくり委員会において、5～10年の構想・計画案を具体化予定。
- ・中長期取り組み：隣近所との良好な付き合い、環境・安全・子どもとペットが暮らせるまちを目指す。
- ・市の第3次基本計画に基づき、令和7年度よりプロジェクトチームを組成し改革を推進中。

◆第7号議案 令和8年度予算（案）について

池田事務局長より資料を基に説明。

- ・大きな変化なし。主な変更点として、自主防災会の活動費（計42万円）を新規計上。従来は各自治会への補助金として配分していたが、令和8年度より防災組織「日の里防災士の会」が正式発足したため、組織的活動費として一括計上。

◆第4号議案 令和8年度役員選任（案）について

◆第5号議案 令和8年度監査員選任（案）について

人事案件のため、詳細は資料のとおり。

⇒ 拍手多数により承認。

【質疑応答・意見交換】

① 自治会加入率の公表について

質問) 自治会加入率はどのくらいか。

回答) 全体 58.5%。アパート世帯は 30%を下回る状況。

意見) 町内別の加入率の内訳（ばらつき）を開示してほしい。

→ 最低 25%～最高 80%程度のばらつきあり。

意見) 加入率を公表することで「入らなくていいんだ」と思う人が増えないか懸念。

→ 影響については見解が分かれ。公表の是非を含め、役員会で判断することとした。

意見) 自治会加入は法的義務ではないが、ゴミ出し・行政補助金との連携から事実上の入会圧力がある。強制加入の検討を要望する声もあった。

会長補足：自治会は法的権限・強制力を持たない任意団体。全国の判例でも脱退は自主判断とされている。役職負担（自治会費・募金・役員職）が加入敬遠の主因。抜本的解決策と段階的改善策の両面から取り組むべき課題。

→公表方法（HP等）について5月の役員会へ持ち帰り検討。

② 7丁目・おにぎり山（7号公園内）の管理について

事前質問）7丁目野球場レフト側の「おにぎり山」の管理主体は誰か。

回答）公園一体として市が管理。

意見）昨日実際に視察したが、草木が鬱蒼として人が入れない状態。放置された場合、子どもへの危険性も懸念される（※類似事例として他地区での事故に言及）。

市への整備要請を強く求める。

回答）各地区からの改善提案書をコミュニティ経由で市に提出する存ルートを活用。

正式な要望書として提出する方向で対応予定。

以上

《出席者》（敬称略）

【運営委員】

自治会代表

2丁目：松下 3丁目：大川 5丁目：東 6丁目：水上 7丁目：原田
9丁目：牧 AP1区：山口

構成団体

青少年指導員会：柳瀬 民生委員児童委員協議会：甲斐田
日の里地区福祉会：濱田 地区シニアクラブ：上野
宗像交通安全協会日の里支部：柿永 日の里地区商工会：野津
日の里子育てサロン：棚橋 青少年育成会：安藤
男女共同参画会：森

【役員】

会長：古後（2丁目） 副会長：黒川（AP1区） 青谷（構成団体代表）

監査員：甲斐田、安部

子ども育成部会長：島本 生活環境部会長：酒本 健康福祉副部会長：山本

【監査員】

甲斐田 安部

【宗像市役所】 牧野係長 【事務局】 池田事務局長 佐藤（書記）